

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

# SAKURA

Since 2013



Vol.17  
5・6月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



kaho\*

## 夢に向かう道はまだまだ続く

-- INDEX --

Pick Up Artist **kaho\***

さくらプラザ館長の『東へ西へ』

さくらプラザ自主事業レポート

ガールズミュージック大会

アートバザール 2016

特待生ミーティング

連載

戸塚出身!ソプラノ歌手 市原 愛の「歌の翼に」

出張! THE LEAPS の行ったるチャン!

男は背中で物語る 戸塚見返親仁

さくらプラザ User's Voice

出張! 戸塚新聞



戸塚密着型ピアノ弾き語り  
シンガーソングライター  
かほ  
kaho\*

Fanfare ~夢に向かう道はまだまだ続く~

ふんわりとした優しい雰囲気・凛とした女性らしさを兼ね備えた魅力たっぷりのkaho\*ちゃんに、戸塚への溢れる愛についてお話しいただきました。

—音楽を始めたきっかけを教えてください。

家におばあちゃんから譲り受けたアップライトピアノがあつて、6歳からYAMAHAで習い始めたのが一番最初です。自分から「やりたい!」って言ったんでしょうね、あまり記憶ないですけど(笑)

歌うことももちろん小学生の頃から好きでした。ライブをやりたいな、と思ったのは、高校時代からです。軽音部に入ったんですが、有名な大会に出て賞も取ったりしている先輩がいて。ハードロックバンドなんですが、すごくかっこよくて……すぐにひきこまれて女の子だけでバンドを組みました。

—3月にさくらプラザで行われたガールズミュージック大会にゲスト出演されましたか?見ていていかがでしたか?

弾き語りからバリバリのロックバンドまでいろんなジャンルの歌があって、バラエティ豊かでおもしろかったです!バンド編成は一人でやるものより、いろんな意味で伝わるものも多い。わたしもまたバンドもやってみたくなっちゃいました。

■戸塚テーマソングプロジェクトについて■

—どのようなきっかけで戸塚のテーマソングを作るようになったのですか?

その頃はまだ横浜で路上ライブをやったことがなくて、どこならやれるかな、って悩んでいたんです。そうしたら、社長から「戸塚でやってみたら~」って軽く言われて、実際にやってみたら街の人が温かくて、すごくやりやすかった。それで1週間に一度くらいのペースで歌い始めたんです。商店街のみなさまとお話ししている時に社長が「これからテーマソングで街を盛り上げていく活動がしたいです!」つていきました。

その場にいらした最初にテーマソングを書かせていただいた戸塚駅東口にある「ぶちらばん」の青木店長を始め、



みなさん「やってみれば」って背中を押してくださいって、そこから始まりました。

—kaho\*ちゃんのテーマソングを聞いて、戸塚にこんなお店があるんだ、って知った人も多いと思います!

そういう声を良く聞きます。曲を通じて、街の魅力・ポイントを知ってもらえることってあるんですね。横浜で路上ライブをやり始める前から応援してくださる人が、テーマソングをきっかけに初めて戸塚に足を運んでくれて、お店巡りをしてくれて。ウナシーを知って、こんな「ゆるキャラ」いるんだね!って(笑)曲と街と人が循環している……音楽にはこういう使い道もあるんだ、って新しい発見です!



—お店のイメージソングを作る…どんな気持ちですか?

「ぶちらばん」の歌を作るとき、青木店長から「お店にきてごらん」って言っていただいて、朝6時に柏尾川沿いを歩く時の気持ち、すごく覚えています、「私これからパン屋さんになるんだ~」って(笑)

それまでは自分の気持ちで曲を書いていたので、視点を変えて曲を書いていくことに不安でした。それぞれのお店にドラマがありますよね。お客様の身になったり、お店の身になったり。もちろん悩むこともありますし、人の歌だからこそ大変なこともあるけど、すごく新鮮な気持ちで楽しんで曲作りをさせてもらっています。

完成した曲を最初にお店の方に聞いてもらうときは、ものすごく緊張します!!

—戸塚の街・人はどんな印象ですか?

もちろん優しくて温かいんだけど、若者を育てていこう!っていうのを感じます。

新しいことを始めようとする人に対して寛大な気持ちを持って後押ししてくださる。怖いじゃないですか、新しいことを始めるって。どうなるかわからないし。それを応援するってリスクも高いと思うんですけど、それを怖がらずに対応してくれる熱い気持ちがある街です。

そして、ちゃんと悪いことは悪い、ダメなことはダメって教えてくれる。甘やかされるより厳しく言ってもらえる方が嬉しいし、そういう人がいるのが魅力です。

—テーマソングプロジェクトまだまだ続いていきますよね?

もちろん続けています! お菓子屋さん、ケーキ屋さんの歌とか作ってみたいな。あとは、学生時代に球技が好きでよくやっていたので、バレー・バスケの曲作りだったら、想いが溢れちゃう。イメージにない、って結構言われるんですけど、スポーツが好きなんです。

—戸塚のテーマソング、何曲くらいありますか?

CD「戸塚①」が14曲、「戸塚②」7曲、「戸塚③」8曲。そして「かえろう」で4曲。合わせたら33曲!! 改めて数えてみると、結構書きましたね。自分でもびっくりしちゃった(笑)

—「戸塚①」のリリース日とさくらプラザのオープン日が一緒という運命!

そうなんですよね!このさくらプラザのオープンと、「戸塚①」のリリース日が2013年8月31日と一緒に運命を感じます。さくらプラザの落成パーティーにウナシーが出席していたので、私のレコ発ライブにウナシー来てくれなかつた……残念(涙)

—さくらプラザをよく利用してくださっていますが、どうですか?

最近では、ラジオの収録・レコーディング・リハーサルなど、使わせていただいている! 駅前にこんな素敵なお店があるのは、助かるし嬉しい。ラジオの収録って、お客様とどうしても壁があるし、外で見てくださっているお客様は天候によって寒かったり、暑かったりしますよね。さくらプラザのリハーサル室だと壁もなく近い距離で楽しんでもらえますし、評判も良いです。さくらプラザさんのテーマソングもぜひ作りたい♪

—最後に5/28に控えているさくらプラザホールでのワンマンライブへの想いをどうぞ!

2014年の初ワンマンライブの時はまだ先がわからぬ状況で、無我夢中で挑戦をしたんですけど、その日1日記憶がないくらいバタバタで楽しくてあつという間にライブが過ぎていってしまいました。

今回は、気持ちに余裕を持って、より迫力のあるステー



ジを見せられたらな、と。そして、その場の空気を味わいたいです。

テーマソングしか知らない人は新たな一面が見れたり、反対にオリジナルしか知らない人は、テーマソングを楽しんでもらったり……盛りだくさんのライブになれば良いなと思います。

5/28以降も私の活動、夢に向かう道は続いていくので、それが始まるきっかけになればと思い「ファンファーレ」というタイトルにしました。何かが始まる時のお祝いの音楽として捉えてもらえるような1日に。私にとっても、みなさんにとっても。

—ありがとうございました。

(取材・文:板澤桂子)

Special Oneman Live

「Fanfare ~ユメノカタチ~」

2016年5月28日(土)開演17:00(開場15:00)

全席自由 大人4,000円/学生3,000円 ※高校生以上

中学生以下2,000円

会場:さくらプラザホール

路上ライブ、メール、電話、その他出演イベントにて販売中。  
チケット購入でお好きなCDシングル1枚プレゼント!



実はこの日がkaho\*ちゃんのバースデー!  
450名完売目標 みんなで応援しましょう!



kaho\*(かほ)

戸塚密着型、ピアノ弾き語りシンガーソングライター。福島県小野町観光大使。

2013年、戸塚の商店街店舗のテーマソングだけを集めたアルバム『戸塚①』(とつかわん)をリリース。初の戸塚でのワンマンライブを2014年5月31日に開催。450人を超える動員でワンマンライブ終了。同日ミニアルバム『戸塚②』と6th single『タイムマシンに乗って』のCDダブルリリース。戸塚区役所警察署と共に振り込み詐欺撲滅の歌『つながろう戸塚～さよなら振り込み詐欺～』や、戸塚区のゆるキャラ『ウナシー』の体操のうたが収録。『タイムマシンに乗って』に収録されている『明日晴れたら』はJ:COMチャンネル南横浜『デイリーニュース』タイアップソング。その他、戸塚を拠点として活動する女子サッカーチーム、横浜FCシーガルズや横浜市立平戸台小学校、福島県小野町の名産グルメ『小町アイスバーガー』のテーマソング等も手がけている。読売新聞や朝日新聞、横浜ウォーカーにも活動が掲載された。『音楽を手段に地域を盛り上げる』を掲げ、戸塚中心に日々活動中。2016年5月28日さくらプラザホールで2度目の450名集客を目標としたワンマンライブを開催。

新連載

# せきらうプラザ 館長の『東へ西へ』

## 第1回 吹上へゆく

写真・文 田中啓介

戸塚駅の西口バスセンターから、藤沢駅北口行きのバスに乗る。ドリームハイツ行きでもいい。バスは、旧東海道を西へと走る。宿場町の史跡が多く残るあたりだ。澤邊本陣跡、八坂神社、富塚八幡宮を右手上に、左手に上方見附跡を過ぎると、そこから戸塚宿はずれの難所「大坂」の長い長い上り坂が始まる。坂は、いつ果てるともなく続き、戸塚警察署前の交差点辺りから二番坂と言われた最後の上りに差し掛かる。そして新道1号線と合流する辺りでようやく終わり、松並木が現れる。3代将軍家光が植えさせたという松並木の名残だ。

この辺りが、「仮名手本忠臣蔵」の名場面、お輕勘平が鎌倉から京都に落ち延びていく途中の「戸塚道行の場」の舞台とされている。淨瑠璃・歌舞伎はもちろん、舞踊では咲き誇る桜と一面の菜の花の舞台美術で、とても華やかな場面となっている。

「戸塚山中道行の碑」を過ぎて1つ目のバス停が「吹上」。今日訪れる「横浜蓄音器ミュージアム」は、「吹上」バス停から程ないマンションの一室にある。

ここを訪れるのはこれが2回目だった。ドアホンを鳴らすと渡邊治雄館長が出迎えてくれる。



渡邊治雄館長



同ミュージアムのホームページに「今までにも蓄音器博物館は存在していましたが、聴くことが出来る蓄音器は数台で、殆どが壊れていて聴くことが出来ない静態保存のものばかりでした。当ミュージアムでは全ての蓄音器が動態保存で全て聴くことが出来るものです。」とある通り、フロア型・卓上型など、様々な蓄音器を試聴することが出来る。



英国EMG社のマークVIIをステレオで聴いた。2台のフロア型蓄音器を繋いで同時に音を響かせる。蓄音器の普及期に英国で生まれたEMG社は、音にこだわったハンドメイドのメーカーで、高音から低音まで広く再生することが出来るマークVIIはEMGの中でも最高の音質と評判が高い。数10台しか作られなかつたと言われるマークVIIは、日本に5台あるそうだが、ステレオ演奏はそのうちの2台があるこのミュージアムでしか出来ない極上の愉しみ方だ。



「アナログのレコードは音と同時に演奏者の魂も記録されている。しかし、CDはその中から音だけを数値化して記録したものである。」

その魂を再生できるのが蓄音器の魅力だと渡邊館長は語る。

蓄音器で聴く歌は、特にその魂を感じることが出来る。美空ひばりが、フランク永井が、すぐそこにいて歌っているような。



帰り際、渡邊館長が得意のマジックを披露してくれた。輪ゴム同士が一瞬で擦り抜ける瞬きする間もない華麗なマジック。なんだか夢のような心持で、吹上のマンションを後にした。



エジソン社の蓄音器やレコード盤など、歴史的に貴重な品々が溢れている。

### 横浜蓄音器ミュージアムの連絡先

〒245-0063

横浜市戸塚区原宿3丁目27の12

TEL.090-1882-2011

<http://emgmark7.com/index.html>

メール: watanabe@emgmark7.com

◆予約制ですので、お電話で予約してお出かけください。

# Girls Music Festival

とつかストリートライブ 冬フェス

2016年3月5日(土)開催  
さくらプラザホール

多数の応募の中から、予選を勝ち抜いた11組のガールズが登場!  
個性豊かなオリジナル曲による、ハイレベルな音楽バトルを繰り広げました。

とつかストリートライブ  
とは?

主催: とつかストリートライブ運営委員会、戸塚区民文化センターさくらプラザ  
共催: 戸塚区役所  
協力: フォーラム(男女共同参画センター横浜)、  
第3回戸塚音楽祭 Rockin'TOTSUKA'77 (Rockin'YOKOHAMA155 実行委員会)  
株式会社そごう・西武 西武東戸塚店、エフエム戸塚  
後援: FMヨコハマ、神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)

戸塚区では「とつか音楽の街づくり事業」に取組んでおり、音楽活動をする方々へ演奏の場を提供し、区民の皆様には音楽に親しむ機会を提供するなど「音楽の街とつか」の魅力づくりを進めています。本事業の一環として、駅周辺の商店街や音楽関係団体、コミュニティFM、行政などが連携し、戸塚駅前ペデストリアンデッキを中心に「とつかストリートライブ」を定期的に実施しています。

とつかストリートライブ HP <http://www.city.yokohama.lg.jp/totsuka/chishin/music-town/streetlive/>

審査員(敬称略)



(左より)

とつかストリートライブ運営委員会 委員長 石井 正樹  
戸塚区民文化センターさくらプラザ館長 田中 啓介  
男女共同参画センター横浜館長 岩船 弘美  
西武東戸塚店店長 釣流 まゆみ  
シンガーソングライター 宮崎 奈穂子  
ミュージシャン 横浜銀蠅 翔(特別審査員)

本選  
スタート!



元気いっぱい! インスト系ファンクバンド!



大切な日々のことをやさしく歌いあげました。



金魚をモチーフにした世界観に引き込まれます。



戸塚といえば…の桜をテーマにしたロックンロール!



初々しく、澄んだ歌声が響き渡りました。



大人の女性の人生をじっとりと聴かせてくれました。



ザ・リップス  
THE LEAPS



エリナ  
Erina



エーケーティー  
AKT



わたなべえりか  
渡辺 恵梨花



ジ・アルティメット コバルト  
The Ultimate Cobalt



クローバー  
Clover



ビービージー  
B-BG



ハローテ  
vallote



kaho\*さんインタビューは  
P.2～3をご覧ください!



結果発表!



優勝&オーディエンス賞  
vallote



来場者が選ぶ「オーディエンス賞」とのダブル受賞!  
優勝賞品として商品券5万円分、さくらプラザ練習室利用券(10コマ分)、オーディエンス賞品として、とつかブランド詰合せ、純喫茶モネナボリタン食事券、FMとつか番組出演権が贈られました。



満員御礼となった今大会。ご来場いただいたみなさま、そしてオーディエンス賞にご投票いただいたみなさま、ありがとうございました!  
さくらプラザは今後も「音楽の街とつか」を盛り上げていきます☆



ロックントツカ賞  
THE LEAPS

7月3日に戸塚公会堂にて開催される「Rockin'TOTSUKA'77」への出場権が贈されました。



西武東戸塚店特別賞  
Erina

西武東戸塚店1階特設ステージライブ開催権とその当日の店内BGM放送権、店舗HPでの活動紹介権が贈られました。

フォーラム賞  
AKT

フォーラムオリジナルTシャツ、フォーラムまつり出演権、HPでの活動紹介権が贈られました。



# 戸塚区民文化センター さくらプラザ アートバザール 2016

2016年 2月11日(木祝)  
2月12日(金)開催

全館を使って、さくらプラザで行われているさまざまな活動を、演奏や展示によって紹介しました。

2日間の来場者数は延べ1,620名！満員御礼のため、入場をお断りせざるを得ない会場も……。

当日の各会場の様子を、写真でご紹介します。

## ホール

来場者  
500名



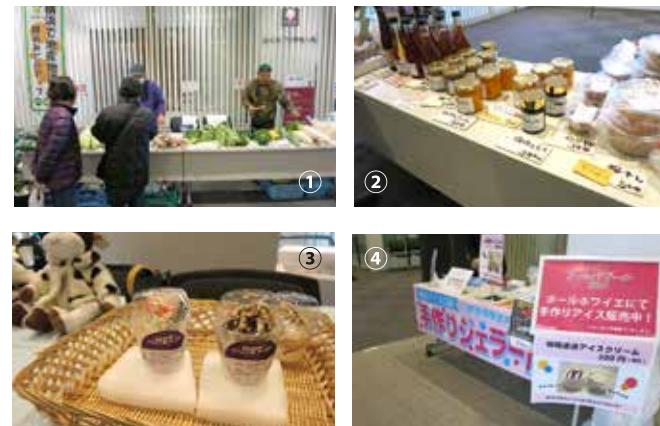
\*来場者数は各回の合計となります。

さくらプラザホールならではの響きを活かし、6組の演奏者が、弦楽器、金管楽器、ピアノ演奏を披露しました。

## ステンドグラス前

来場者  
100名

### さくらプラザ 地産地消マルシェ



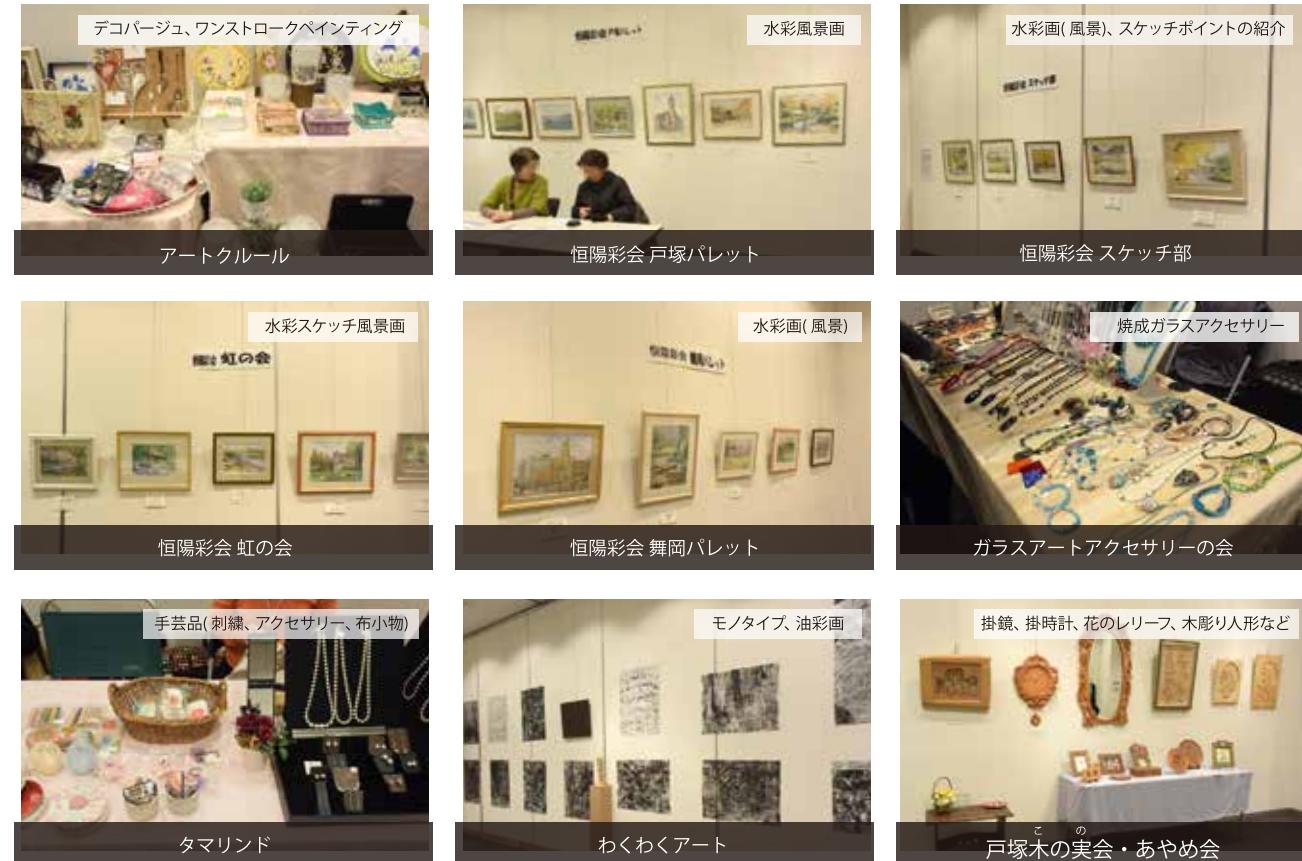
戸塚区の農家を中心とした生産者さんたちが、旬の新鮮野菜や果物をはじめ、農産加工品、アイスクリームを販売しました。  
開店時間より前にお客さまが集まるなど、大人気のコーナーでした！

- ◆出店者のみなさま、ご協力ありがとうございました！
- ①石井松寿さん・上村恵次さん
- ②かねこふあ～む
- ③アイス工房メーリア
- ④横濱アイス工房

## ギャラリー

来場者  
656名

2日間にわたり、絵画・手工芸作品の展示を行いました。ポストカードやアクセサリーなどの販売も大好評！



## リハーサル室

来場者  
70名

有隣堂戸塚ミュージックサロンさん、ハマヤ楽器西口センターさんにご協力いただき、フラと楽器体験会を行いました。



### フラ体験会

協力: **ハマヤ楽器**



### ウクレレ・ギター 楽器体験会

協力: **有隣堂  
戸塚ミュージックサロン**



しらていーのオペラ紙芝居「カルメン」

来場者  
46名すびか  
Spica ライブ(アコースティックバンド)来場者  
52名

口笛奏者エレナの「懐かしの映画音楽」

協力:戸塚口笛サークルのみなさま

来場者  
86名

横浜蓄音器ミュージアム

来場者  
100名

\*P.4~5に関連記事を掲載しています。

## お客様の声

※公演アンケートより抜粋

●若さあふれる演奏がよかったです。2人の息がピッタリで、これからも期待しています。また、長い時間をとての演奏を聴いてみたいです。最後の曲はモーツアルトの時代にいったようでした。ホールにヴァイオリンの響きが反響してとてもきれいでした。(ホール/大澤理菜子さん&増山頌子さん)

●オペラ紙芝居を楽しく知ることができて、ステキな企画でした。センスもアイディアもよくて、シリーズ化してほしいです。多くの人にみてほしいです。(しらていーのオペラ紙芝居)

●雨にぬれても・ムーンリバーがすばらしかった。もっと大きい場所でもよい。(口笛奏者エレナの「懐かしの映画音楽」)

●先生がよく教えてくださったので少し弾けて楽しかった。(ウクレレ・ギター体験会)



横浜市営地下鉄ブルーライン全駅の掲示板と、JR戸塚駅にポスターを掲示しました。

ご覧いただいた方もいらっしゃるかも……?

●蓄音機、聴いたことがなかったので音のよさに聴きいりました。(横浜蓄音器ミュージアム)

●イベントを知ったのは回観板で2/7なので、もっと早く知りたかった。戸塚区だけでなく、泉区も近いので、各施設、地区センター、コミュニティーハウスにも配布してもらったらよいと思います。変わった企画なのでもっと宣伝してほしい。

●今日は大変気持ちが豊かになりました。

ご来場いただいたみなさま、そして出演者の方々、誠にありがとうございました! 「アートバザール」は今年度も開催予定(時期未定)ですので、ぜひご参加ください。

さくらプラザ特待生  
第2回ミーティング

2016年3月12日(土)開催

さくらプラザの主催公演を鑑賞し、それぞの活動に活かしています。



2015年11月7日より始まりました「さくらプラザ特待生」。

公募により、概ね13歳から29歳までの演奏家・表現者などを目指している方を認定しています。4ヶ月間さくらプラザの主催公演を鑑賞してどのように感じたのか、質問しあいながら交流を深めました。

## ミーティング内容

## ★自己紹介(現在どんな活動をしていますか?)

- ・中学校で吹奏楽部に入っています
- ・音楽大学で勉強しています

音楽大学での勉強について興味のある方が多く、たくさんの質問が出来ました!(どんな授業をやっている? 試験はどんな内容? など)

## ★印象に残った公演は?

- ・2015年12月12日の上原彩子さんの公演です。ピアノを弾きつつ、お話もされていて「すごい!」と思ったし、とても楽しかった!
- ・前橋汀子さんの「四季」を聴いて、曲によって変わる雰囲気がとても印象に残っています。また聴きたい。

## ★趣味は?

- ・曲を作っています。  
(↑さくらプラザの公演を聴いて作曲の参考にしているそう!)



ミーティングが始まるまでは緊張している様子でしたが、話し始めるとお互いに共通点があったり……充実した1時間となりました。最後にはみんなで何かできたらいいね! というところまで。いずれはみんなで演奏会を開くかも!?

## 特待生レポート

2015年度、鑑賞してみて感じたことなどをレポートにして提出してもらいました! その一部をご紹介します。

●僕は落語を観たことがなく、どんな感じなのか気になったので行った。そしたら予想以上に面白くてとても笑った。行って良かった!

(2016年1月11日「新春さくらプラザ寄席 泣く落語 其の参」を観て)

●音楽の道を志す私にとって、素敵な音楽に触れ、素敵な音楽家の先生と出逢える機会に恵まれることは大変幸せなことと実感しております。これからも色々な方の魅力的な演奏を聴かせていただき、学ばせていただけますことを楽しみにしております。  
(2016年2月18日「ブランチコンサート Vol.18」安田英主さん出演公演を聴いて)

●コンクールだけに過剰になるのではなく、演奏会は聴いている人が楽しめる空間にしなくてはならないということを改めて考えさせられたコンサートでした。また、四六時中気持ちがワクワクしていくで楽しかったです。私もいつか人を楽しませられるような演奏ができるようにしていきたいと思います。

(2015年12月12日「上原彩子と楽しむくるみ割り人形」を聴いて)

●第2回特待生ミーティングに参加しましたが、公演の感想や意見交換をしてみて、今まで見たことのないコンサートにも興味を持ちました。また、他の特待生の人は全然違う環境にいて、そういう人たちの話を聞くのはとても新鮮で良い機会だと思いました。これからは時間があれば様々なジャンルのコンサートを聴きに行き、芸術への関心を高めていきたいです。

## 【さくらプラザ特待生の趣旨・内容】

感受性豊かな青少年期に優れた芸術にふれるることは、とても重要で貴重な体験です。しかし、コンサートのチケットは高額なものが多く、鑑賞できる機会は限られます。特にプロの演奏者・表現者を目指す若者にとって、それは個人の体験以上に、やがて彼らの表現活動によって市民へと還元される「未来の社会への投資」でもあります。優れた演奏にふれる機会が少しでも多く得られるよう、さくらプラザ主催事業を無料で鑑賞できる特待生を募集しています。

定員20名に満たないため、引き続き募集しています!  
詳細はチラシをご覧ください。

戸塚出身！  
ソプラノ歌手・市原愛の連載コラム

# 歌の翼に

Vol. 1

はじめまして、ソプラノ歌手の市原愛です。

昨年、さくらプラザで子供たち向けの歌の講座やソロリサイタルをさせて頂いたのをご縁に、今月号から全6回ほどの予定でコラムを書くという大役を仰せつかりました……！

何せ歌うことしか取り柄のない私ですし、ブログやツイッターなども苦手意識が強く、あまりにも更新がノンビリなために周りの人たちからしょつ中叱咤激励されているという事実もあり（笑）、きちんと務まるのか不安は尽きませんが…しばらくの間お付き合い頂けましたら幸いです。

このコラムは大人の方にはもちろんですが、小学生や音楽家を目指して頑張っている学生の皆さんにも読んでもらえたらなあと思っています。

私はまだまだ、それ程長い人生を歩んできたとは思っておりませんが（！）、若い方にとって何かの道しるべになればこれほど嬉しいことはありません。

コラムを通じて皆さんのご質問にお答えすることも出来るかもしれませんね。是非お便り下さい！

さて……「ふるさと」と呼ぶれる場所が私にはふたつあります。

ひとつは、声楽家になることだけを夢見て自分の技術と感性を深めるために、22歳から我武者羅に8年の時を過ごしたドイツ・ミュンヘン。

そもそもひとつは……ここ、戸塚です。

ピアニストを志していた中学生が、恩師との運命的な出会いがキッカケで高校入学と同時に声楽を始め、あれよあれよとコンクールで受賞……！

天皇陛下御在位10年記念式典での記念演奏など、思いもかけず巡ってきた大きな舞台を経験しながらも、同級生のレヴェルの高さに目を白黒させた東京藝術大学での生活を経て、ドイツへと旅立つまでの10年間……私の人生の基礎となる、最も重要な時期を過ごした場所なのです。

帰国後は有り難いことに歌手として順調に演奏活動をさせて頂いていること、そして何よりも母となり、なかなか自分の事を振り返る時間も余裕もなく過ごしていたのですが、「ふるさと」で経験した様々なことを文字にしてみる良い機会を頂きました。

感謝とともに、皆さまへ……。

市原 愛

市原 愛 Ai Ichihara

東京藝術大学を経て、ミュンヘン国立音楽大学大学院に学び、その後ミュンヘンのプリンツレゲンテン劇場、バイロイトの辺境伯歌劇場、バーデン州立歌劇場、アウグスブルクのゲッギング・クアハウス劇場、アウグスブルク歌劇場（専属ソロ歌手）、ハンブルガー・カメラータ、ミュンヘン放送管弦楽団に客演。国内では、読売日響、都響等との共演やリサイタルなどで活躍。2013年12月のトリノ王立歌劇場日本公演ではヴェルディ「仮面舞踏会」でオスカル役に、2015年2月～4月には錦織健プロデュース・オペラVol.6「後宮からの逃走（モーツアルト）」の全国ツアーでブロンデ役に起用され、その歌唱力と演技で聴衆を魅了した。

2015年10月にファースタルバム「歌の翼に」（オクタヴィアレコード）をリリース。

■オフィシャル・ホームページ <http://www.aiichihara.com/>

撮影：武藤章



出張! THE LEAPSの行ったるチャン!  
第9回は夜な夜な、戸塚の「音楽フリーク」な方々が集まるちょっとディープな場所へ!?  
さあ、夜も深まってまいりました……今回も元気に行ったるチャンへ!

3月下旬。行ったるチャンの取材では過去にもなかつた少しだけ深~い時間の取材。  
そう、ここはLIVEバー「LOPO」。お店は戸塚駅からも歩いてすぐ！ 柏尾川沿いのロケーション。  
LOPOの店内は、Barスペース、LIVEスペースというフロアの店構え。



ビール大好きリープスちゃん……やっぱりBarスペースからお邪魔しま～す。（笑）  
カウンターには色んな種類のお酒が！ ポップな色合いで至る所に「音」を感じるインテリアもたくさんの店内でテンションも上がっちゃう！  
LOPOオーナーの廣田さんにまずはブチインタビュー。  
LOPOがオープンしたのは約10年前……最初はこちらのBarスペースのみの営業だったそう。



次第に、常連のお客さんたちが楽器を持ち寄りみんなで歌ったり演奏したり……という機会も増えて、「だったら皆が演奏できるLIVEスペースも作っちゃおう！」という流れで今のLIVEバーというスタイルが生まれたそう。

そしてLIVEフロアへ……入ってすぐ横にある大きなマガジンラックにはボブ・ディラン、THE BEATLES…色々なバンドの本がいっぱい！

「戸塚のロックンロール図書館だ～！」（リープス談）

取材当日も、しっとり美しい弾き語りイベントが開催されていたのですが、出演者さん、お客さん、LOPOの皆さんのお許可もいただきリープスも飛び入りでLIVE演奏しちゃいました！



そう、これこそが出張! THE LEAPSの行ったるチャンの醍醐味……！  
今回はエレキギター・ドラムのリープス通常スタイルで！  
MCではディープな地元ネタも挟みながら……LOPOでのステージを満喫！  
LIVEスペースにてLOPOのイベントブッキングを担当されているフニーさんに  
もインタビュー！ こちらのスペースで頻繁にLIVEイベントが行われるようになつたのは3～4年前。フニーさんも初めはメイン出演アーティストとしての関わりからスタートされたそう。



「色々なアーティストにLOPOで歌ってほしいし、お客さんにもこんなに楽しいLIVEスペースがあるよ！」という事をもっともっと知ってもらいたい。  
という気持ちからブッキングも担当する事になったとか。

戸塚でお酒片手に音楽をじっくり楽しめるスペース…今までありそうでなかつた場所がここにあった！LIVEイベントは週末の金、土、日に行われることが多いそうです。詳しくは戸塚LOPOオフィシャルサイト(<http://lopo.jp>)をチェック！



THE LEAPS(ザ・リープス)

横浜市戸塚区出身。幼なじみ同士のGt&Vo・MAYOU(ex.ロリータ18号)Dr&Vo・NANA-A(ex.THE PINK☆PANDA)からなる2ピースバンド。7月3日(土)戸塚公会堂にて開催される「Rockin' TOTSUKA77 戸塚音楽祭」に出演決定！夏には1stフルアルバム「ツーピース！」も発売。 ■オフィシャルホームページ <http://theleaps.net>

# 男は背中で物語る ツカミカエリオヤジ 戸塚見返親仁

商店での主人など、戸塚区内で働いている  
オヤジ世代を紹介するコーナーです。

其之  
十八

前号の後ろ姿は…

「かねこふあ～む」の金子政也です！  
緑豊かな舞岡の里山でお待ちしております！



戸塚駅からわずか4km。そこにはまるで故郷に帰ったかのような、どこか懐かしい里山の風景が広がっています。都会の生活の中では忘れてしまう“ぬくもり”を全身で感じられる場所。

戸塚区舞岡にある、「かねこふあ～む」を経営する金子政也さんにお話を伺いました。

## 農業を始めた理由を教えてください。

もともとは一級建築士として独立していましたが、38歳のときに野菜農家だった父親が亡くなり、後を継ぎました。今は農業さえやってもらえば誰かに貸してもいいんだけど、当時は自分でやらなきゃいけない法律だったため、農業を続けるとかなりの相続税がかかったんです。それでやむを得ず、自営業兼農家になりました。

初めは、「まず1番簡単なものをやろう」と思って目をつけたのが、梅でした。そうしたらだんだん面白くなってきて、梅干しなどの梅加工品も作り始めました。そして、直売をやってもこんな邊鄙なところじゃ誰も来ないと思い、2000年9月から敷地内で喫茶店を始め、そこで直売もやっています。

## 現在のかねこふあ～むはどんなところですか？

梅や柿、柑橘類をはじめとする果樹、その果樹の加工品、露地野菜を直売しています。梅シーズンにはこどもたちが“梅もぎ体験”をしに来たりも。シーズン全体で800人以上の人たちがここにやってくるんですよ。一方で、2010年より「梅あ～と祭」「秋あ～と祭」など屋外コンサートや句会、作陶体験なども行なっています。音楽や美術が大好きなんです。

## 一目指している“都市農業”とは？

「都会の農業環境を良くしたい」という想いが根底にあります。今までの農業というのは家族経営が普通だったんです。そうすると後継ぎがいないで自然消滅してしまう農家も多い。土地が広いほど相続税がかかり負担も大きいですね。そのため、かねこふあ～むは法人として農業経営をやっています。そうすると、たとえば僕の孫が設計屋になりたいとなったときに、農業をやらなくても良いんです。スタッフが生産をし、土



金子さんお気に入りの場所

## 親に逢いに行こう！

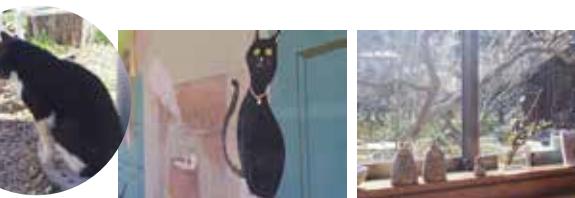
### 舞岡ふるさと村 かねこふあ～む

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町1911

TEL: 045-823-1222 / FAX: 045-823-0444

URL: <http://www.kaneko-farm.co.jp/>  
MAIL: [info@kaneko-farm.co.jp](mailto:info@kaneko-farm.co.jp)

【直売・喫茶あり】 営業時間】 月・火・水定休 11:00~17:00



地は農地として貸せば納税猶予が受けられる。そうするとかねこふあ～むの農業環境は壊れることがないわけです。横浜型農業は、不動産収入等を得ている兼業農家が多いんです。

## 音楽や美術のほかに趣味はありますか？

昔から読書が好きです。若い頃、川端康成の「古都」という京都・西陣が舞台の作品を読んで、実際に訪ねてみたことも。定宿を作つてしまふ京都に通いましたね。ひとり旅も好きなのかもしれません。

ここだけの話、人と交流するのが本当は苦手なんです。でもそういうことから逃げられない立場というか……。ときどき逃げたくなることもあります。

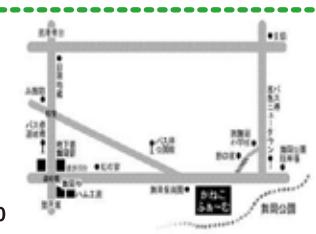
## 宝物を教えてください。

(喫茶・アトリエを任せている)妻と出会ったきっかけもある、この絵かな。

あるとき、みんなで食事をしたあと彼女の下宿先に行く機会があつて。そこになんとも素敵な絵が飾つてあったんですね。

「この絵は誰が描いたの？」って彼女に聞くと、「わたしです」って。思わず「俺の嫁さんになつたらいいよ！」って口にしていました(笑)。油絵なんだけ、今改めて見てすごくいいんです。

一枚の絵が繋いでくれた奥様と、これからも素敵なお夫婦でいてくださいね！ありがとうございました。



次号の親仁は…？

哀愁漂う後ろ姿から何処の親仁さんだろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します！

さくらプラザ  
ユーズアーズ・ヴォイス

## USER'S VOICE

さくらプラザをご利用いただいた団体の方の声を毎号お届けするコーナーです。

Vol.7  
わくわくアート

## QUESTION

### 1. どんな活動をしている団体ですか？

主として、地下鉄ブルーラインの駅のホームギャラリーに展示しています。現在は一人でやっていますが、仲間を拒んでいます。さくらプラザギャラリーでは区主催の文化祭やグループ展に時々展示しています。

### 2. わくわくアートにとての絵画・アートとはなんですか？

今回のアートバザールに展示したセビアの厚塗り油彩は、何を描くということは想定外です。ただ油絵具という材料をナイフで盛り付けていくという労働です。この労働の繰り返しは快感を伴います。行為の痕跡から何かが立ち現れます。一義的には労働の快感。2次的に私のアート。モノタイプの製作も、ほぼ同様です。1回りの版からどんな图像やマチエールが現れてくるのか計算は出来ません。刷り上がった1枚のモノタイプのなかに、私はアートを探します。太古の昔からの人知を超えたものの息吹き。宇宙の深遠に潜む神秘の世界を探します。私にとってはこの世界を見つけられるアートこそ良いアートです。

### 3. アートバザールの感想を教えてください。

展示部門の期間=2日+搬入日は適当な期間だったと思います。展示会は知人・友人・に見てももらうのも大事ですが、一義的には先づ自分を見つめる場と思うからです。

### 4. ギャラリーでやってみたいことを教えてください。

絵画と音楽演奏のコラボの可能性も魅力です。楽しい空間になりそうです。さくらプラザだから可能なのではないでしょうか。

# 出張! 戸塚新聞

webマガジン「戸塚新聞」の出張版。戸塚区のディープな情報を鋭意取材中！ 詳しくは「戸塚新聞」で検索！

## #02 楽 あま～い♡Let'sいちご狩り 吉原いちご園

藤沢市との境にある、東俣野町でいちご狩りスポットがあるのです。交通量の激しい国道1号線から車で数分も走れば、かなり田舎いえ、のどかな風景が広がっています。

狭い道をドキドキしながら車で侵入…大丈夫、駐車場も完備しています。営業は土・日・祝日、平日はHPかTELでご確認ください。完全予約制(10時～いちごが無くなり次第終了)ウスを入った左手に受付があります。まずこちらで会計を済ま

せ、説明を聞きます。制限時間は30分一本勝負! さあ、一体どのくらい食べられるかな？

オープンして2年目というフルッシュないちご園。かつてこの場所ではお父様がトマト園を営んでおり、兄弟で後を跡ぐことになりましたが、お兄さんはトマト用ハウスの一箇所でいちご栽培を始めることになったそうです。平塚で大きないちご園を経営している、お父様の農業高校時代のご友人が師匠となり、研修なしでいきなり栽培を始め

たとか。行き当たりばったり? 度胸がありますよね！

師匠のもとに通いながら、また来てもらって指導を受けながら手取り状態で、ここまでやってこられたそう。周囲に支えられて今、いちご栽培が軌道に乗ってきました。

内部は整然とした印象です。レーンごとに品種名と特徴が…→続きはwebで



吉原いちご園

戸塚区東俣野町812  
TEL: 080-4802-4385

## Information

### 「戸塚新聞」とは

戸塚区の情報満載のWebマガジン。知っているようで知らない「戸塚」の魅力的な情報を発信。戸塚新聞のすべての記事を読みたい人は「戸塚新聞」で検索！

[戸塚新聞](#) [検索](#)



戸塚新聞 吉原いちご園 [検索](#)

アートバザールの様子





# さくらプラザコンサートスケジュール

隔月、金曜夜8時、ベートーヴェンのピアノの調べに酔いしれる。

## 若林 顕セルフプロデュース

### ベートーヴェンピアノ・ソナタ 全32曲

各公演ともに全席指定 シーズンシート(6公演セット) 7,800円  
前売 2,000円/当日 1,500円 (5/13まで取扱い)

Vol.13 5/13(金)

Vol.14 7/15(金)

Vol.15 9/30(金)\*

Vol.16 11/11(金)

Vol.17 1/13(金)

Vol.18 3/17(金)\*

各回20:00開演



#### \*…アンコール公演

3年目を迎えた「ベートーヴェンピアノ・ソナタ全32曲」シリーズの中で、好評を博した曲を再び演奏します。



©Wataru Nishida

ぱんだ！ いやいや こぱんだが戸塚にやつてくる♪

## こぱんだウインドアンサンブル 夏休みファミリーコンサート

7/23(土) [第1回] 11:00

[第2回] 14:00

各回 全席指定 一般 800円

こども 500円/親子 1,000円

\*4歳以上有料。0~3歳児はひざ上での鑑賞の場合のみ無料。



さくらプラザ電話予約

6/1(水)14:00~

\*窓口販売は翌日9:00から



©Mahaya Takara



## 共催 春風亭小朝 独演会

8/20(土) 13:30

全席指定 3,500円



さくらプラザ窓口購入

6/29(水)10:00~

\*翌日以降は9:00から販売

※さくらプラザでは窓口のみ取扱い。



**コ  
お  
た  
よ  
り**  
戸塚に住んでもうすぐ3年。3・4月号の戸塚新聞の「麺酒  
処ふくろう」の記事を読んでいつか「追いはまぐり中華そ  
ば」を食べに行ってみたいと思いました。私は東口に住んで  
いるので、西口だけでなく戸塚駅周辺を広く紹介してく  
れる情報に期待しています。また、「さくらプラザユーザー  
ズ・ヴォイス」で日本語訳「バラ色の人生」なるバンドを知  
り、来年はバレンタインコンサートを聴きに行ってみたい  
と思っています。  
【ペンネーム:春野葉桜さま】

掲載された方には、お好きなさくらプラザ主催公演\*チケットをブ  
レゼント!\*ご要望に沿えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

●氏名 ●掲載用ペンネーム ●ご住所 ●お電話番号

を必ず記載の上、郵送もしくはメールにてお送りください。

※ご記入いただいた個人情報は、当コーナーの目的以外には使用いたしません。

※200文字程度におまとめください。※誌面の都合上、原稿を一部修正させて  
いただくことがあります。

## 編集後記

事業チームでは現在、オープンデー「真夏のこども探検隊」の企画に励んでいます。楽しい1日になること間違いなし!詳細はもう少し  
だけお待ちください。(桑田)

チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり)  
詳細はチラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。  
※学生券をお買い求めの際は学生証を必ずご提示ください。

2014年秋に好評を博した、前橋汀子カルテットふたたび!

## 前橋汀子プロデュース Vol.6

### 弦楽四重奏を聴いてみませんか II

10/16(日) 14:00

全席指定 戸塚区民 3,000円/一般 3,500円

前橋 汀子(ヴァイオリン)、久保田巧(ヴァイオリン)、  
川本 嘉子(ヴィオラ)、原田 複夫(チェロ)



©藤山紀信

Ticket 抽選申込受付中

締切:6月30(木)必着

官製はがき(応募用紙)HPの応募フォーム

いずれかの方法にて申込み

※詳細はチラシまたはさくらプラザHPをご覧ください。

※申込み多数の場合は抽選となります。



## ギタリスト大萩 康司CDリリース記念 特別レクチャーコンサート

9/10(土) 14:00

全席指定 1,500円



©Ryotaro Horiuchi

Ticket さくらプラザ電話予約  
6/9(木)14:00~

\*窓口販売は翌日9:00から



## 山形 由美デビュー30周年 CD発売記念リサイタル

~パリの風にのって~ with菅野潤(ピアノ)

9/22(木・祝) 14:00

全席指定 一般 2,500円

ペアチケット 4,500円

学生 1,500円



Ticket さくらプラザ電話予約  
7/7(木)14:00~

\*窓口販売は翌日9:00から



## 名曲サロン Vol.1 「雨の日に聴きたい弦楽四重奏曲」

さくらプラザ サポートアーティスト ルナーリア弦楽四重奏団

6/23(木) [第1回] 11:30

[第2回] 14:30

全席自由 500円

会場:さくらプラザ リハーサル室



## さくらプラザ オープンデー 2016

### 真夏のこども探検隊

～ようこそへんてこな森へ～

7/23(土) 9:30~16:00(予定)



ジャングルに隠れた、まほうのじゆもんを知る動物たちを追え!



詳細近日公開!!



## 戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17

戸塚区総合庁舎 4F

<http://www.totsuka.hall-info.jp>

[event@totsuka.hall-info.jp](mailto:event@totsuka.hall-info.jp)



Vol.17

5・6月号